

| 授業コード / Code | 科目名 / Course Title | 担当者 / Instructor | 履修年次 / Semester | 授業形態・単位数 / Style・Credits | 必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects |
|--------------|--------------------|------------------|-----------------|--------------------------|---|
| j29414 | カウンセリング方法論 | 後藤 紗織 | 2年次・前期 | 講義・2単位 | 保育士選択必修 |

| 授業の概要 / Course Outline |
|---|
| <p>相談場面で役立つカウンセリングの基本的な理論(人格理論(防衛・適応論), 発達理論, 社会対人関係理論, 精神障害論など)について学ぶ。さらに, 実際の相談場面で必要となるカウンセリングにおける初歩的な技法を学ぶ。ロールプレイなどの演習や, 講義で学んだ知識を実感するための体験学習を取り入れながら, カウンセリングの理論および初歩的な技法を習得する。</p> |

| 到達目標 / Attainment Objectives | ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy |
|------------------------------|--|
| 保育相談, 療育相談の意義について理解する。 | A-② B-② |
| 人の心についての基礎知識を習得する。 | A-② B-② |
| 自分および他者を客観的に理解する視点を身につける。 | A-① C-① |
| カウンセリングの技法を身につける | A-② B-① |

| 成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation | | |
|--|-----------------|-------------------------------------|
| 種別 / Kind | 割合 / Percentage | 評価基準等 / Grading Criteria etc. |
| 定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written) | 80% | 講義で取り扱った考え方や理論についての理解を問う。 |
| レポート試験 Report Examination | 0% | |
| 実技試験 Practical skill test | 0% | |
| 平常点評価 Continuous Assessment | 20% | リアクションペーパーの内容と発言等の講義への貢献度を総合的に判断する。 |

| 教科書 / Textbooks |
|-----------------|
| プリントを配布する。 |

| 参考書 / Reference Books |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・平木典子、藤田博康(2019)「カウンセリング心理学」新曜社 ・古宮昇(2012)「プロカウンセラーが教えるはじめての傾聴術」ナツメ社 |

| 予習・復習 / Preparation・Review |
|---|
| <p>予習: 配布プリントを読み, 疑問点を整理しておく。 復習: 授業時に解説したキーワードを簡単に説明できるようにする。受講者同士でロールプレイを行い, 講義で扱った内容を確認する。(予習復習の時間は90分程度)</p> |

| 課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks |
|---|
| 期末試験の採点結果は, Google Classroomにより伝達する。 |

| その他 / Others |
|--------------|
| |

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

| 授業回数 Lecture | テーマ / Theme |
|-----------------|--|
| | 内容 / Contents |
| 01 | オリエンテーション |
| | 臨床心理学とカウンセラー・カウンセリングの位置づけー |
| 02 | 背景となる理論1 |
| | 人格理論 |
| 03 | 背景となる理論2 |
| | 防衛適応論 |
| 04 | 背景となる理論3 |
| | 発達理論 |
| 05 | 背景となる理論4 |
| | 動機論・社会環境論 |
| 06 | 背景となる理論5 |
| | 精神障害論 |
| 07 | 背景となる理論6 |
| | 子どもの障害 |
| 08 | 心理アセスメントとは |
| | 臨床心理学におけるアセスメント方法(行動観察法)を学ぶ |
| 09 | 心理アセスメントとは |
| | 臨床心理学におけるアセスメント方法(面接法)を学ぶ |
| 10 | 心理アセスメントとは |
| | 臨床心理学におけるアセスメント方法(心理検査法)を学ぶ |
| 11 | 心理学的援助の方法 |
| | 心理学的援助のためのクライエント中心療法について学ぶ |
| 12 | カウンセリングの技法 |
| | セラピストの条件と傾聴がもたらす変化について学ぶ |
| 13 | カウンセリングのポイント(態度・感情面) |
| | 話しを聞くときの姿勢・態度, 反応の仕方について, および共感, 同感, 同情との違いについて学ぶ |
| 14 | カウンセリングのポイント(言語面) |
| | 話し手の気持ちを理解していることを言葉で伝える方法, および話し手の質問の意味を理解することの重要性を学ぶ。 |
| 15 | まとめ |
| | これまでの講義を振り返り, 大切なポイントの確認と補足を行う |